

広報 **いいい** で

3

13, March
2014
Vol.1044

春
を
手
作
り



写真／和菓子作りを教える和菓子職人の味田勝徳さん（萩生）

- 03 リポート◎男性の地域参画の新しいかたち
下樫いきいきクラブの男たち
- 06 中津川雪祭り ～雪は温かいものなんです～
- 08 全国私立短期大学体育大会
卓球シングルス・ダブルス優勝「伊藤耕平」さん
- 09 平成26年度広報いいで定期購読受け付けのお知らせ ほか
- 10 まちかどNEWS
緑のふるさと協力隊活動報告会&送別会／飯豊町消費者
講演会／第3回つばき雪あかりの路 ほか
- 12 スナップショット
- 13 がんばりの軌跡
- 14 直伝おふくろの味
- 15 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 16 ようこそ！わたしたちの倶楽部に／町長の見て歩き
- 17 健康 ikiki プラス
- 18 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 20 第2回心の古里いいでフォトコンテスト
「白鷺」

町のホームページから さらに情報を！

町からのお知らせや情報は飯豊町ホームページにも掲載しています。大きなアイコンとすっきりしたデザインで、だれでも見やすく、欲しい情報が簡単にさがすことができるように工夫されています。どうぞアクセスし、生活情報に役立ててください。



www.town.iide.yamagata.jp



the most beautiful
villages
in japan

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

今月の 表紙

四季ある日本 四季ある和菓子



作った和菓子を抹茶と一緒にいただきました

3月1日、こどもみらい館で、NPO法人ほっと主催による「ひなまつり」が行われました。親子など16組が参加して、桜を模した和菓子を作り抹茶と一緒に味わいました。和菓子作りの講師に招かれたのは(株)香月の味田勝徳さん(萩生)。7年ほど前から町内外の催事に招かれ、和菓子作りを教えています。「和菓子の魅力が少しでも伝わり、楽しんでいただければ幸いです」と味田さんは話します。

レポート◎ 男性の地域参画の新しいかたち



安部洋一 連絡員

伊藤佐市 庶務会計

梅津儀操 代表

安部徳夫 連絡員

後藤武夫 連絡員



※正しくは「世話を焼く」

趣味やスポーツ、地域活動など、町内には性別を問わず参加できる団体が数多くあります。ほとんどの団体では、男性も女性も互いに居心地の良い雰囲気の中で、和気あいあいと活動しています。しかし、参加者の性別がどちらかに偏っている団体も見受けられます。

男女ともに参加したくなる居心地のよい雰囲気を作るために、男性が表に裏にと大活躍を見せる団体をご紹介します。



下椿いきいきクラブの男たち

下椿は、椿地区の北東部に位置し、人口約120名で構成されています。平成15年、町社会福祉協議会の勧めで「下椿いきいきクラブ」が設立されました。ここには、居心地の良い雰囲気づくりに一生懸命な男たちの姿があります。

その姿は、男性の地域参画の新しいかたちです。

その姿からは、 男性の新たな生き方を 予感させます

下椿いきいきクラブの概要

設 立	平成15年 8月
開 催 頻 度	月 1回～2回
開 催 場 所	下椿公民館
対 象	集落内の高齢者中心
平均参加者数	18名：男性10・女性8
参 加 費	月額800円程度

いきいきサロンとは

平成6年、住民自身がり取り組む「出会い・交流・仲間づくりの場」として、全国社会福祉協議会によって「ふれあいいきいきサロン」が提唱されました。

サロンは、誰でもどこでも気軽に集い、個を支え孤を防止する大切な地域福祉活動の一つです。また、心身の健康維持・増進をはかる介護予防の機能も有し、全国では6万カ所を超え、今年度町内では14カ所で開催されています。活動経費は会費と共同募金からの助成によって賄われています。

下椿いきいきクラブ

平成15年、サロン実施地区の募集を知った当時の部落長と現在も民生委員を務める伊藤佐市さんが、サロン開設に向けて集落内のすべての高齢者宅を訪れて、参加を願いました。そして8月、名称を「下椿いきいきクラブ」とし、第1回のサロンが開催されました。

以来、これまでに約160回開催されています。

◆具体的な活動

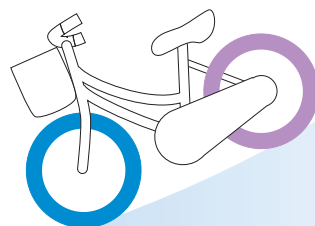
通常は、下椿公民館を会場とし、午前9時から午後2時まで開催しています。毎回、18名程度（男性10名、女性8名）が参加しています。

軽体操で体をほぐしたあと、輪投げや風船バレー、卓球、書道、豆移し、かるた取りなどのレクリエーションを1つ行います。会費制による会食とカラオケは欠かさず行っています。

年に数回、県外にも出かけ温泉や芝居を楽しみます。また、参加者の技術や知恵を生かして門松やしめ飾りを作り、町内施設に寄贈しています。

異彩を放つ男たち

サロンを切り盛りするのは主に男性陣。会食用の食材買出し、お茶くみ、レクリエーションの支度、調理、後片付けなど、参加女性たちの手伝いを得ながらも、主は男性。その動きはきびきびとして手際もよい。



お茶くみは、茶碗のお茶の残量に気を配り、傾合いを見て注ぎ足す。男性の音頭で進められる軽体操は、腹筋を鍛えるには「笑い」とばかりに、冗談が飛び交う。体操の締めとして参加者が一列に並んで肩を叩き合う光景は何ともほほえましい。その後に行うレクリエーションも会食も、内容は男性陣が考える。楽しい時間はあっという間に過ぎるもの。際限のない飲酒はしないとの申し合わせのとおり、時間が来たらきっちり解散。公民館を後にする笑顔の参加者たち。その姿を見送る男性陣も充実感に満ちた笑顔です。



男性も女性も居心地の良い雰囲気の中で、和気あいあいと活動している様子



VOICE 世話役の声

品揃えのよい店も覚え
たし、料理のレパート
リーも増えました。お茶
出しも上手になったと思
います。とは言っても、
家ではめったに台所に入
りませんが。

以前の私たちは働いて
ばかりで、このような活
動に一生懸命になる余裕
はありませんでした。こ
うやって集まって一緒
に何かするのは最近のこと
です。「自然体で参加し、
やれる人がやる」がこの
サロンの主義。

そろそろ来年度の予定
を考える時期です。少な
い経費でいかに楽しい企
画を準備するか。さて、
来年度は何をしようかな。

VOICE 女性の声

色んな所に連れてって
もらえるので楽しいです
よ。毎月のサロンも雰
囲気が良くて参加を楽し
みにしています。休みた
くありません。

梅津代表はじめ、世話
役の男性陣が一生懸命サ
ロンを盛り上げてくれま
す。男性が先立ちになっ
てくれるので私たちは安
心してついて行くだけ。
みなさん心配りが良くて
頼りになります。

サロン開催前日に、世
話役の方々が1台の車に
乗って買い物に出かけ、
活動の道具や会食の材料
を調達してきてくれます。
食事のメニューも男性が
考えてくれるんですよ。
「何食べたい？」と聞か
れますが、「何でも」と答
えらると、季節に合わせた
メニューを考えて食材を
買ってきてくれます。料
理の腕前も見事なもの。



長沼波子さん 足田みよ子さん

買い出しが終われば公
民館で翌日のサロンに向
けての仕込作業。夜遅く
まで公民館の電気がつい
ていることもたびたびで
す。楽しい話をしている
んじゃない。目に浮かび
ます。

雪は温かいものなんです

2月22日 8 旧中津川小中学校

中津川雪祭り

地区住民による手づくりの冬の祭典「中津川雪祭り」。新たな試みを盛り込みながら今年で34回を数えます。会場で繰り広げられる催事のの一つ一つに、「活力ある地域」であり続けることを願う住民の熱い思いが込められています。地域のエネルギーと住民の温かさを感じる冬の祭典をご覧ください。



今年初企画の「スカイランタンの打ち上げ」
来場者とともに70個を夜空に放った

Photograph

- ①「潮騒のメモリーズ」こと「中津川のメモリーズ」
- ②神々しさが漂うほど見事な雪像
- ③地元若者たちの「よさこいソーラン」
- ④昔話の語りに合わせて雪上ステージの雪壁には映像が映し出された
- ⑤地元有志による4種類の鍋。立ち上る湯気が食欲を刺激する
- ⑥白銀の世界を照らす雪上花火は多くのカメラマンの被写体となった
- ⑦P-TANによるイルミネーション
- ⑧住民と交友のある和光大学伊藤隆治准教授の作品「ひかりの森」
- ⑨飯豊中学校作製の巨大紙風船



2月22日、旧中津川小中学校で「第34回中津川雪祭り」が行われました。施設の活用として、昨年までの白川ダム湖岸公園から会場を移しての開催。

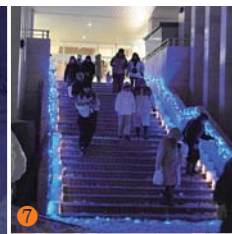
グラウンドには部落単位で製作した千支の馬やペロリン、大仏など6体の雪像が並び、来場者を出迎えました。また、地区に関係の深い最上川ダム統合管理事務所との協力で巨大すべり台も製作され、日中には滑走距離を競う大会が行われました。

校舎昇降口付近の軒下には売店コーナーが設けられ、雪室じゃがバターやもち入り豚汁、牛串焼きなどが販売されました。また、有志による4種類の鍋も登場し、来場者は売り子さんと会話を弾ませながら鍋の食べ比べを楽しみました。

午後6時に祭りのメインとなる「炎の祭典」が始まりました。今年で10回目となる巨大紙風船の打ち上げには、中津川地区の子どもたちが通う、飯豊中学校から1基、手ノ子小学校と地元団体との共同作品1基を含めて、8基の紙風船が登場しました。1基ずつ夜空に高く舞い上がるたびに、会場から大きな拍手が沸き起こりました。さらに、新たな試みとしてスカイランタン



8 The snow is a warm thing



の打ち上げも行われました。オカリナが生演奏される中、柔らかな炎を抱いた色とりどりのラントンがふわりと舞い上がる幻想的な光景に、多くのお客様が魅了されていました。最後に花火が打ち上げられ、白銀の世界が花火色に輝きました。

午後7時、校舎前の広場に作られた雪のステージでは、ハンドベル演奏や地元若者団体によるよさこいソーランなどが披露されました。祭りに合わせて帰省した女子大生2人が潮騒のメロリーズに成りきって歌と踊りを披露すると、観客からは今日一番の拍手が送られました。

フィナーレのヤハハエロでは、天を突くような火柱を囲み、来場者全員で「貧乏持って行って、果報持つて来〜い」を大合唱。今年の幸せを願いました。

同雪祭りを主催する中津川むらづくり協議会の伊藤和憲会長（岩倉）は、「大変なこともありませんが、若者から高齢者まで地域の人などで作り上げる意義深い祭りです」と、にぎわう祭りを会場を見つめていました。

今年の祭りのキャッチフレーズは、「お・も・て・な・し・心・ほ・か・ほ・か雪祭り」。その言葉どおり、手作りのぬくもりを随所に感じる雪祭りでした。

シングルス
&
ダブルス
優勝

伊藤 耕平 さん (添川)

2月25日、山形県庁講堂で、国際大会や全国大会で活躍した選手たちが出席して山形県スポーツ賞と山形県体育協会表彰の授賞式が行われました。
本町からは、伊藤耕平さん(20歳・添川)が、県スポーツ賞「敢闘賞」と県体協表彰「奨励賞」を受賞しました。



大切なものは みんな恩師か ら教わった



恩師高橋恒夫監督。現在も卓球クラブの監督を務める



愛用のラケットとお守り代わりのメモ用紙

伊藤耕平選手は、東北文教大学短期大学部(山形市)に通う20歳の学生で、昨年の「第48回全国私立短期大学体育大会」に出場し、卓球男子シングルスとダブルスで優勝しました。

卓球との出会いは、小学2年生の時に友人から卓球に誘われたのを野球と聞き違えたため。高橋恒夫監督(椿)と出会い、その温かな雰囲気惹かれて卓球を始めることになりました。

高橋監督から小・中学校の8年間に渡って指導を受けました。基本を大切にする高橋監督は、多くの時間を基礎的な練習に割きます。「監督の練習はとにかく厳しかった。怒られることもたびたびでしたが、卓球以外にも多くのことを教えていただきました」と伊藤選手。高橋監督は「技術とともに、選手としての振る舞いも伝えたかった」と話します。よく怒られたという伊藤選手ですが、高橋監督の教えは、素直な心で受け止めることができたとのこと。

確固たる基礎と力が拮抗したライバルの存在が伊藤選手の才能を開花させました。中学生の頃から頭角を現し、部活の仲間とともに県大会優勝はもとより、

東北大会への出場も経験しました。伊藤選手のプレースタイルは攻撃型で、独特の回転を加えたスピードボールが持ち味。そのスピードと回転は、ボールと強くこすれ合うラケットラバーを1日でゆがませることもあるとのこと。

全国私立短期大学体育大会を、「きつい大会でした」と伊藤選手は振り返ります。事実、シングルスでは相手にリードされ最後に逆転する試合の連続。決勝戦では、難なく2セットを先取したため勝ちを意識。途端にミスを重ねて2セットを奪われる展開。押され気味の試合で、伊藤選手を救ったのは中学時代から持ち歩いているお守りの様なメモ用紙。「油断してないか。気を抜いていないか。諦めていないか」。気持ち言い当てるかのような言葉と、「優勝以外に意味がない」との最後の1文。昨年は2位だったこの大会。気を入れなおし、最終セットを取り優勝を果たしました。

伊藤選手は、今年4月から宮城県石巻専修大学に編入します。新たな環境に身を置き、卓球を続けながら勉学に励み、社会人としてのステップアップを目指します。

『広報いいで』定期購読の申し込みを受け付けます

「広報いいで」を引っ越しや進学、就職などで町外に転居する時のお供に！飯豊町をより身近に感じていただけます。ふるさとの町政からイベントまで、幅広いフレッシュな情報を毎月お届けします。この機会に、飯豊町の旬な情報をご家族やご親戚、お友達にご紹介ください。

◆申し込み方法／電話、郵便、ファックス、Eメールにて「広報定期購読希望」と題して申し込みください。その際、次のことについて必ずお伝えください

住所・氏名・電話番号（日中連絡のつくもの）

◆定期購読料／2,200円（送料込）

※400円を追加して町議会報も購読できます

◆代金支払い方法

銀行・郵便局などの金融機関窓口などでお支払い

◆配達方法／4月号から毎月12回、郵送にて指定の住所までお届けします

“広報いいで”で
故郷の情報にイイネ！



過去10年分が1冊に！ 広報「縮刷版」販売中です

過去10年分を1冊にまとめたバックナンバーの「広報いいで縮刷版」も販売中です。

広報いいでを創刊した頃からの懐かしい内容が盛りだくさん。飯豊町の“あの時”の出来事を振り返ってみませんか？

お気軽にお問い合わせください！

◎第1巻／1954年創刊号～1983年3月号

価格：3,300円(消費税・送料込)

◎第2巻／1983年4月号～1998年3月号

価格：4,000円(消費税・送料込)

◎第3巻／1998年4月号～2008年4月号

価格：4,000円(消費税・送料込)

※A4版・布製表紙・ケース付きです

在庫が無くなり次第販売終了です



飯豊町議会広報発刊150号記念 議会だより「縮刷版」販売

昭和51年4月創刊号から37年間の議会の歴史が、議会だより縮刷版として発刊されました。活力と魅力ある町づくりを目指して活動してきた軌跡をまとめた1冊です。



◎縮刷版／1976年4月創刊号～2013年7月号

価格：4,000円(消費税・送料込)

※A4版・布製表紙・ケース付きです

在庫が無くなり次第販売終了です

申込・お問い合わせ先

◆「広報いいで」について

〒999-0696 山形県西置賜郡飯豊町大字椿2888

飯豊町役場総務企画課情報防災室

☎0238-87-0522(直通) FAX0238-72-3827

E-Mail i-johobousai@town.iide.yamagata.jp

◆「議会広報」について

〒999-0696 山形県西置賜郡飯豊町大字椿2888

飯豊町役場議会事務局

☎0238-87-0527(直通) FAX0238-72-2430

E-Mail i-gikai@town.iide.yamagata.jp

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課情報防災室まで（直通 ☎ 87-0522）



緑のふるさと協力隊活動報告会 & 送別会

濃縮の1年を振り返る

2月28日、中津川地区公民館で、阪井達也緑のふるさと協力隊員(大阪市)の活動報告会と送別会が行われました。阪井隊員は、地区住民30名を前に、1年間の思い出とともに、地域と共にある暮らし方や日々住民から受けた優しさが自身の心に変化をもたらしたことを報告。一方、地域に何をもらったかを自問し「期待に応えられず申し訳ない」と悔しさをにじませると、住民から「阪井君の懸命な姿は我々の良い刺激だった。ありがとう」と感謝の言葉が贈られました。

第3回つばき雪あかりの路

地域の未来を照らす雪あかり



2月9日、椿地区で「つばき雪あかりの路^{みち}」が行われました。地区の活性化と東日本大震災からの復興を願い椿区民会などが企画。地区住民は道路沿いに灯笼やランタンを作り、実行委員会から配られたろうそくを灯しました。メイン会場の白椿地区公民館に作られたひな壇状の灯笼には、「きぼう」の文字が明るく浮かび上がっていました。ほかに宇山基道さん(椿)のコンサートやフォトコンテストなども行われました。

飯豊町消費者講演会

身を守るには日頃の用心



2月23日、あ～すで「飯豊町消費者講演会」が行われ、町内外から約50名が聴講しました。講師はNHKバラエティー生活笑百科でおなじみの三瀬顕弁護士。「消費者の良薬“ほうりつ”を処方します」と題して、悪徳商法の事例や劇場型振り込め詐欺の手口などを紹介し、その対策と心構えを講義しました。三瀬講師はユーモアたっぷりに法律を解説し、終始笑いが絶えない講演会でした。



山形銀行女子バスケットボール部のバスケ教室

トップレベルの選手が直接指導

2月15日、スポーツセンターで、いいでスポーツクラブキララ☆主催によるバスケ教室が行われ、本町と小国町の中学校バスケ部とバスケスポーツ少年団から31名が参加しました。山形銀行女子バスケ部の5選手が講師となり、ドリブルやシュートなどを手本を示して指導しました。また、背の高い選手に勝ちたいと願う小学2年生には、チーム最小の宮崎優子選手が代表して、「ボールさばきと守備では負けないで」とエールを込めたアドバイスを送りました。

さわやかクラブ、ふるさと学園合同研修会

笑って暮らして老化防止



2月26日、西部地区公民館で、さわやかクラブ(横山秋子会長)とふるさと学園(熊野次雄会長)の合同研修会が行われました。元山形市社会福祉協議会事務局長で現在「呑百笑燦塾^{どんびやくしょうさんじゅく}」の井上太代表を講師に迎え、笑いによる老化防止をテーマに講演会が行われました。昭和の集団就職や最近の子どもの名前、少子化など多岐に渡る事象を洒落^{しやれ}を効かせて講演し、百笑の言葉どおり、笑い溢れる研修会となりました。

東部地区雪中ゲーム大会

話題凝縮の会場



2月2日、東部地区公民館前で「雪中ゲーム大会」が行われ、添川小児童たちが参加して雪像作りコンテストや宝探しなどを楽しみました。同大会は東部地区子ども会育成会連絡協議会が企画する冬の恒例行事。子どもたちは6班に分かれ、熊本県のゆるキャラや南三陸鉄道、世界文化遺産の富士山など、流行を捉えた雪像を作り上げました。お昼には豚汁が準備され、子どもたちの冷えた体を温めました。



飯豊ライオンズクラブ節分ボランティア

今年も来ました優しい鬼が

1月30日と2月3日、飯豊ライオンズクラブが、節分の鬼^{おに}に扮して幼児施設を訪れるボランティアを行いました。3日のさゆり保育園では、園長先生から節分の謂れや豆の力を聞いた園児たち。鬼退治の意気込みが高まる中、いよいよ鬼が登場。力強く豆を投げる子や懸命に逃げる子、先生を盾にする子など反応はさまざま。それでも豆まき終了後には、園児全員が鬼さんと一緒に記念写真にに応じていました。同ボランティアは、平成12年から続いている活動です。

まちかど



スナップショット

「まちかどNEWS」で紹介しきれない地域のできごとを1枚の写真でご紹介します



2/7

くまもとから元気をプロジェクト
「くまモン来町」(中津川地区公民館)



2/1

太巻き作り
(中部地区公民館)



2/14

園芸振興説明会
(あ～す)



2/11

あ～すを拠点に活動する団体の
協力による大掃除 (あ～す)



2/8

スキージュニアバッジテスト
(手ノ子スキー場)



2/19-24

冬の里山暮らし楽校 in 飯豊
(中津川地区)



2/16

東部グラウンドゴルフ初打ち大会
(添川小学校)



2/16

町小学校スキー大会
(手ノ子スキー場)



2/26

かんがるー広場「ひな人形づくり」
(こどもみらい館)



2/23

西部スキー教室
(蔵王)



2/20

かもしかクラブ修了式「抹茶で感謝」
(いいで中部幼稚園)

山形地方法務局長から感謝状

小川幸生さん（椿）



育てたいのは
相手を思いやる心です

このたび、山形県地方法務局長から、小川幸生さん（椿）に、人権擁護委員として取り組んでこられた人権擁護と人権思想の普及高揚への功績に対して感謝状が授与されました。小川さんは平成23年に法務大臣からの委嘱によって人権擁護委員になられ、昨年末にその任期を終えられました。

「自身の人権を強く主張し、相手の人権を軽んじる現代の風潮を何とかしなければと思い、人権の正しい理解に向けて啓発活動を行ってきました」と小川さんは話してくださいました。



(敬称略)

◆町小学校スキー大会

第一小(一)、第二小(二)、手ノ子小(手)、添川小(添)

◇大回転

- 【4年男子】①皆川小次郎(一)
②國分逸生(同) ③峯村京佑(同)
 - 【4年女子】①安部七海(二)
②高橋芹奈(手) ③星綾乃(同)
 - 【5年男子】①鈴木琉生(一)
②寒河江俊介(手) ③伊藤人輝(同)
 - 【5年女子】①北宮光(一)
②鈴木麻奈(手) ③平山絵里(添)
 - 【6年男子】①國分睦生(一)
②高橋彪牙(手) ③星祐吾(同)
 - 【6年女子】①小関杏実(手)
②米野藍(添) ③鈴木蘭(手)
- ◇クロスカントリースキー
- 【4年男子】①伊藤魁飛(一)
②遠藤新大(添) ③横山大知(同)

- 【4年女子】①佐原芽依(添)
②嘉藤友紀(一) ③鈴木花嶺(同)
 - 【5年男子】①青木陸翔(二)
②舟山晴斗(添) ③山口和也(二)
 - 【5年女子】①五十嵐柚衣(二)
②厚母穂花(一) ③二瓶倭花那(二)
 - 【6年男子】①舟山奏(二)
②舟山颯飛(同) ③鈴木裕弥(一)
 - 【6年女子】①青木優茉(一)
②大場羽奈(二) ③渡部莉綾(一)
 - 【リレー男子】①第一小 ②第二小
③手ノ子小
 - 【リレー女子】①第一小 ②手ノ子小
③第二小
- ### ◆町民スキー大会
- ◇大回転
- 【少年男子】①小関大斗(手ノ子)
 - 【青年男子】①富永義仁(松原)
 - 【成年1部】①長岡幸希(中)
②長岡秀幸(同) ③國分充(萩生)
 - 【成年2部】①國分剛(萩生) ②鈴木純也(同) ③米野圭一(添川)
 - 【成年3部】①竹田一郎(手ノ子)
②伊藤憲之(同) ③熊野昌昭(同)
- ◇回転
- 【少年男子】①小関大斗(手ノ子)
 - 【青年男子】①富永義仁(松原)
 - 【成年1部】①長岡幸希(中)
②長岡秀幸(同) ③國分充(萩生)
 - 【成年2部】①長岡幸希(中) ②長岡秀幸(同) ③手塚孝雄(萩生)
 - 【成年3部】①佐藤利浩(手ノ子)
②伊藤憲之(同) ③熊野昌昭(同)
- ▽親子大回転
- 【低学年】①宇津木敦・暖大(中) ②國分剛・なつね(萩生) ③伊藤和弘・悠太(同)
 - 【高学年】①國分充・睦生(萩生) ②鈴木純也・琉生(同) ③皆川亜紀・小次郎(中)
- ### ◆山形県自作視聴覚教材コンクール
- 【学校教育部門優秀】手塚娃子(萩生)

平成25年度 町総合体育大会

総合得点、萩生地区が優勝

町総合体育大会は、昨年中に8種目の競技が繰り広げられました。今年度の総合優勝は萩生地区です。同地区の総合優勝は4年度連続です。

そのほかの結果は右表のとおりです。

種目	ソフトボール男子	ソフトボール女子	ゲートボール	Gゴルフ男子	Gゴルフ女子	バレーボール6人制	バレーボール9人制	卓球	加算点※	総得点	順位
中	0	0	40	35	15	30	30	40	0	190	6
萩生	45	45	15	50	50	50	45	50	10	360	1
黒沢	0	0	50	30	25	40	40	0	0	185	7
椿	0	0	30	25	45	40	30	40	0	210	5
東部	50	0	25	45	35	45	30	0	0	230	4
小白川	40	50	35	40	40	30	50	45	10	340	2
手ノ子	40	40	20	20	30	30	30	30	10	250	3
高峰	0	0	45	15	20	0	40	30	0	150	8
中津川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9

※全種目出場したチームには10点が加算されます

直伝おふくろの味



ずんだもち風

おやつにいかが？やわらか和風デザート

【材料】（2人前）

◇絹ごし豆腐	50g
◇白玉粉	25g
◇枝豆（皮付き）	40g
◇砂糖	40g
◇塩	少々
◇ホイップクリーム	大さじ1杯

【作り方】

- 1 ボウルに絹ごし豆腐と白玉粉を入れる。絹ごし豆腐を崩しながら軽く混ぜ合わせ、20分ほど寝かせ、なじませる。
- 2 枝豆は塩ゆでし（冷凍の場合は解凍する）、さやから豆を出し（薄皮をむいておくと口当たりが良くなる）包丁で粗く刻み、砂糖をまぶす。
- 3 ②に塩とホイップクリームを加え、ミキサーにかけて後、すり鉢で粒が残らないようにすりつぶし、ずんだあんを作る。
- 4 ①をよくこねたら、小さめの団子状にして、沸騰したお湯に入れてゆでる。
- 5 団子が浮いてきたら、さらに1〜2分ゆでてから冷水にさらす。
- 6 器に盛り付け、ずんだあんを絡めて出来上がり。

ふんわり・やわらかな舌触りと滑らかさが魅力



手ノ子地区
食生活改善推進員
鈴木静恵さん

この料理は、両親を介護している中で思い付いたものです。もともと、父親が甘い物とお餅好きということもあり、いくつになっても好きなものを食べさせてあげたいと思い、アレンジを重ねて考えました。

特徴はなんといっても舌触りの良さです。団子には木綿豆腐ではなく絹ごし豆腐を使い、よりやわらかく噛み切れるように工夫しています。ずんだあんにはホイップクリームを入れまろやかに。ミキサーだけでなく、すり鉢も使いすり潰すことがより滑らかに仕上げるポイントです。

少し手間はかかりますが、このひと手間がおいしさの秘訣です。あんの種類を変えることで多様なアレンジができるので、小さなお子様から高齢の方々にもおすすすめのデザートです。

夏は冷やして、冬は温めて、ご家族そろってどうぞ。



こどもみらい館の予定表
(3月・4月の日程)

- 3月19日(水) 10:30～ かんがる一広場
- 20日(木) 10:15～ 手作りクッキング (要予約)
- 21日(金) 春分の日 【休館】
- 4月16日(水) 10:30～ おはなし広場
- 23日(水) 10:30～ あそびの広場・避難訓練

ひな人形の展示23日④まで

場所：めざみの里観光物産館

かんがる一広場に参加してくれた子どもたちや町内幼児施設の園児たちが作ったひな人形を、物産館に展示しています。どうぞご覧ください。



episode

子育て応援
談
kosodate
ouendan

その時の精いっぱい

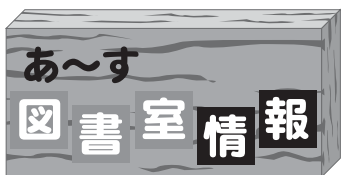
手ノ子のMさんより

子育て時期は働き盛り。朝から夜まで仕事に時間を取られ、子どもと過ごす時間はどうしても少なくなります。私は子どもと繋がりを持つため、文字の会話を始めました。広告の裏に子どもたちへのメッセージと私の似顔絵を書き、子どもたちは返事を書き置きしてくれました。子どもの成長とともに、会話の見た目も内容も変わっていきました。画用紙を台紙にしてデコレーションしたり、大切な内容は折り畳んで手紙風にしたりと、時には子どもから励ましをもらったりしました。会話もやり取りした時間もすべてが私たちの宝物。寂しい思いもさせたいと思いますが、この宝物で私たちはしっかりと繋がっていたと思います。

今は、部屋に貼っている会話を社会人になった子どもたちと一緒に読み返して、会話を弾ませています。

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日
利用時間/8:30~12:00、13:00~17:00



今月の
おすすめ図書

児童図書

ゆみちゃんとえんぴつさん

かたおかけいこ/作 たるいしまこ/絵
ひさかたチャイルド

お母さんからもらった鉛筆を大切にしていたゆみちゃん。次第に短くなっていく鉛筆がなくなってしまうように、もう使わないと決めますが…。なくなってしまう物への愛着を通して、物を大切にする意味を語りかける絵本。



児童図書

パピブペポーおんがくかい

かこさとし/作・絵 偕成社

子ぶたたちが一生懸命レンガを焼いて作った劇場で、「パピブペポー音楽会」が開催されます。マーチにお囃子、大管弦楽団、大コーラスなど、ゆかいで楽しい演目が続き、最後のプログラムは…?



一般図書

山桜記

葉室麟/著 文藝春秋

徳川頼宣に嫁いだ加藤清正の娘・八十姫の秘話、鍋島直茂の妻と姑の間のふとした会話、伊達家から立花へ嫁に来た母の実家への想い…。武将の妻たちの凛とした姿を描いた短編集。全7編を収録。『オール讀物』掲載を単行本化。



一般図書

花のアウトラインと
アクセントライン

永塚慎一/著 誠文堂新光社

「線」「ライン」の使い方は、フラワーデザインの到達に重要な技術のひとつ。アレンジメントを美しく効果的にみせる「アクセントライン」のテクニックと考え方を写真とともに解説する。



- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜日・祝日
- 問合せ先 町民総合センターあ〜す図書室 ☎72-3111

ようこそ！ わたしたちの倶楽部に

スポーツ、音楽、芸術、史話、ボランティアなど町内には活動団体がたくさんあります。このコーナーでは、そんな皆さんの活動を紹介していきます。



飯豊町柔道会

- ◆会長／伊藤和範さん(添川)
- ◆会員／18名
- ◆活動／置賜地区柔道大会に出場。毎週水・金曜日に飯豊柔道スポーツ少年団を指導
- ◆練習場所／町民スポーツセンター「柔剣道場」
- ◆募集対象／経験・年齢・性別・住所を問わず

●飯豊町柔道会への入会などのお問い合わせは、知り合いの会員の方、もしくは伊藤和範☎74-2129まで

◆クラブのピーアール

飯豊町柔道会の設立は古く、半世紀以上の歴史があります。置賜地区柔道大会での優勝を目指して練習を重ねるとともに、飯豊柔道スポーツの指導者として後進の育成にも熱心に取り組んでいます。育成活動によって築かれた信頼関係が、数年後には、若い世代の入会の後押しとなり、現在は19歳から60代まで18名(女性3名)が所属しています。「柔道会は上下関係と礼節を重んじながらも、明るい雰囲気の中で充実した稽古を積んでいます。子どもたちには、技の体得に加えて相手を敬う心を学び取ってもらいたいです」と伊藤会長は話します。



伊藤さんにとって柔道とは…

曇に染み込んだ努力に
比例する、喜びと悔しさ、
辛さと楽しさ

伊藤和範さん

「計算」

連載 随想 町長の思ふ歩き 55

後藤 幸平

数字に強いという人は確かにいる。繰り上がった数を足したりせずに一発で答えを出す。天賦の才能か、訓練のたまものか。万葉集の時代から八十一と書いて「くく」と読ませる表現があるというから「九九」や数の歴史は古い。

暮らしに密着した数。小学校から中学校にかけては数と計算は楽しいものであつてほしい。そこでつまずくと次のステップが難しくなる。理系に進んでは微分積分が待っているし、数学を避けて文系に進んでも簿記や経済学は数字と数式との格闘である。それをも避けて小説の世界に逃げ込んだとしても、『博士の愛した数式』小川洋子著、などというものがあつて、結局私たちは数字から逃れることはできない。

3月15日は確定申告の締め切り日である。学校を出たばかりのころは経理や税務が苦手で補助簿の整理で1ヶ月以上もかかり、困り果てて15日に帳簿だけを税務署に持って行ったことがある。貸借対照表と損益計算書などの中味を理解するまでには

けつこう時間がかかった。この4月からは消費税の計算に慣れなくてはならない。5%と8%では計算の複雑さは倍増するだろう。だから、数や計算は、重要な暮らしの第一歩であることは疑いの余地はない。

しかし、である。何もかも計算づくで事が進むかという違和感。特に人付き合いは計算づくでは成り立たない。ある酒席で、人間関係で最も重要なものは何だという話になった。自分としては「人間の魅力と心」だと頭に浮かんだものの、言わずにいれた。突然、その席の友人が言った。重要なことは「お金の計算」である、と。ホントか！とまじまじと彼の目を見つめると自信に満ち溢れている。確かに計算で動く部分もあるだろう。胸の内には計算もある。だが、人間関係の基本、とくに男と女の関係などは、人間の魅力と心のふれあいこそがその関係を決めるのである。計算や打算であつてはならず、それではあまりに寂しい。

心の力が金の力に優った話をたまに聞くと、ホッとします。

Karte 33

健康福祉課からの健康コラム

health column

健康に関する身近なテーマを2つ取り上げて、皆さんの健康づくりを応援します。

今月の テーマ

- ・低体温
- ・転倒予防運動



体温は健康のバロメーター

あなたの平熱は何度ですか？
本来、私達人間の基礎体温の平均は36度〜37度くらいであり、この温度は体が生き生きと元気に働いてくれる温度です。しかし、近頃体温が慢性的に低い「低体温」の方が大人にも子どもにも増えているようです。

「低体温」とは

体温が35度台であれば低体温と言えるでしょう。体にエンジンがかかっていない状態であり、体全体の代謝が下がります。隅々まで血液が流れにくくなるため、臓器などの深部まで冷えている状態です。

冷えた体は病気の温床

体を動かすことが少なくじっとしていることが多い、また食事や生活リズムの乱れがあると免疫力やホルモンの分泌が低下し低体温に陥ります。慢性化すると、感染症やアレルギー症状を起こしやすく、糖尿病などの生活習慣病やうつなどのこころの病気を引き起こします。「肩こり」「疲れ」「頭痛」「腰痛」「不眠」「生理痛」などとして現れることが多く、子どもであ

れば「落ち着かない」「すぐカッとなる」「やる気のなさ」などの症状として現れることがあります。

発熱できる体づくりを

自家発電（熱）ができる体づくりが大切です。太ももは体の中で一番大きな筋肉があり、動かすことで熱を生み出し代謝を良くします。またふくらはぎは第二の心臓であり血液を循環させるポンプの役割をします。今よりもっと体を動かしましょう。

また食事はエネルギー源として最も大切なものです。旬の野菜や果物には意味があり、夏野菜は体を冷やす、冬野菜は体を温める作用がありますので、その時々旬の食材をしっかりと体に取り入れることが大切です。ビールやアイス、ペットボトル飲料など冷たいものは体の中心から冷やす原因につながります。一番大きな血管が走るお腹や一番大きな筋肉がある太ももを冷やさないような服装にも心がけたいですね。
子どもは元気いっぱい体を動かし、しっかりと食べてぐっすり眠る！大人はしっかりと食べて今よりもっと動く！ことで発熱できる体づくりをしましょう。

すり足改善！

皆さんは座布団やこたつ布団にひっかかったり、階段でつまづいて転んだ経験はありませんか？

年を重ねると特にふくらはぎの筋力低下により、つま先が上がらなくなり、すり足になるため、わずかな段差でもつまづいたりします。骨粗鬆症があると転倒により骨折しやすく注意が必要です。今回はすり足改善の運動を紹介します。

◆ふくらはぎの筋力強化①

【目標 1日20〜30回】

① 椅子の背を持って、両足をそろえて立ちます。

② つま先に体重をかけてかかとを浮かせます。ゆっくりかかとを下ろします。これを繰り返します。



◆ふくらはぎの筋力強化②

【目標 1日20〜30回】

① 両足をそろえて椅子に座ります。
② かかとを床につけてつま先を持ち上げて、下ろします。これを繰り返します。



飯豊町役場

電話 0238-72-2111
FAX 72-3827
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

地域の文化活動を
応援します

置賜文化フォーラムでは、置賜地域の皆さんが来年度中に企画運営する文化イベントなどを支援します。

◆支援する事業例

- 置賜地域の文化資源を活用した文化事業
- 子どもたちによる文化芸術活動の発表や交流を行う文化イベント
- 市町の枠を超えた複数の団体による文化事業
- 次世代の文化を担う人材の育成を目的とする事業

◆支援内容／共催負担金(最大40万円)を負担します

◆申請締切／4月30日(水)

◆申込・問合せ先／置賜文化フォーラム事務局(置賜総合支庁地域振興課)
☎0238-26-6018

置賜若手アーティストたちの
展覧会

絵画、工芸、写真、イラストなど、幅広い分野の若手アーティストたちによる素敵な春の展覧会です。

◆会期／3月14日(金)～22日(土)
9:00～19:00

◆会場／白鷹町文化交流センター「あゆーむ」

◆内容／置賜地区で活動する若手アーティストによる作品展示・販売、各種ワークショップ、交流会など

※交流会は、3月15日(土)18:00～(事前申込制、会費1,000円でどなたでも参加できます)

◆入場料／無料

◆申込・問合せ先／置賜文化フォーラム事務局(置賜総合支庁地域振興課)
☎0238-26-6018

にぎわい茶房協力店募集

町民の方や町内に訪れる方が気軽に飲食できる場所ともてなしを提供する、「にぎわい茶房」の協力店を募集します。



◆協力内容

- ・町民や町に訪れる方が集う場の提供
 - ・「にぎわいメニュー」の提供
- ※内容は協力店にお任せします
- ・町が支給するのぼり旗とウェルカムボードの設置
 - ・町民や町に訪れる方への情報提供
 - ・事業打合せ会、研修会への参加
 - ・協力店連携事業の実施

◆協力期間／4月～平成27年3月

◆対象者／町内において飲食業または小売業などを営んでいる方

◆募集要項など／募集要項や応募に係る書類は町民総合センター「あ～す」で配布します

※町ホームページからも入手できます

◆応募方法／必要書類を記入のうえ、下記まで提出してください

◆応募期間／3月25日(火)まで

日曜・月曜・祝日を除く8:30～17:15

申込・問合せ先／町民総合センター「あ～す」☎72-3111

食と農のドキュメンタリー
上映会

置賜地区に住む食と農にかかわる若者有志で上映会などを行います。

◆日時／3月22日(出)

◆場所／長井市置賜生涯学習プラザ

◆内容／○上映会「食の選択」と「誰のためのTPP？」の2本立て
1回目10:00～ 2回目14:00～

○種の交換会 12:30～14:00

○意見交換会(ゲスト舟山やすえ氏)
16:00～

※詳細は<http://okitamaribon.blog.fc2.com>

◆入場料／前売1,000円、当日1,200円
18歳以下無料

◆チケット取扱い／八文字屋長井店またはメールでribon.okitama@gmail.com

◆問合せ先／ribon-食と農をつなぐネットワーク・嶋貫☎090-4551-3915

県内の国際交流事業を
応援します

(公助)山形県国際交流協会では、県内の民間団体が来年度中に行う地域の国際化を推進する事業に対し助成を行います。

◆助成額／20万円を上限とする

◆申請期限／6月15日(日)

※4月から6月末にかけて実施予定の事業は3月30日(日)まで

◆申請方法／下記で配布する申請書類に必要事項を記載して提出(申請書類はホームページからも入手可能)

◆留意点／渡航費のみの申請や対象が会員のみなど、波及効果の低い事業は対象になりません

◆申込・問合せ先／(公助)山形県国際交流協会(山形市城南町1-1-1霞城セントラル)☎023-647-2560

こせきのまど
戸籍の窓

(2月届け出分)

お誕生おめでとうございます
住所 氏名 ご両親

中 大谷部 心 詩ちゃん (春 樹 織 紗)
添川 伊 藤 空 穩くん (友 洋 知 佳 子)

心からおくやみ申し上げます
住所 氏名 年齢

中 南新田 川 村 榮 助さん 84
手ノ子 町下 金 子 千 夏さん 42
上原 渡 部 千代子さん 86
萩生 町上 石 田 賢 さん 90
高峰 西向 鈴 木 勉 さん 75
添川 下町 石 井 榮四郎さん 86
中 北酒町 長 岡 正 義さん 92
添川 中洞 小 松 武一郎さん 78

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

		2月分 () 内は対前月比		
世帯数	2,397 (2)	転入	8	
人	男	3,814 (-3)	転出	9
	女	4,030 (-4)	出生	2
口	計	7,844 (-7)	死亡	8

**千代田クリーンセンター
再生品の提供について**

千代田クリーンセンター「くりえいと工房」は、粗大ごみとして搬入された自転車や家具を修理再生し、置賜在住の方に無償で提供します。

◆提供品類 / 自転車10台・家具類5点 (1回開催あたりの予定数)

◆応募方法 / 会場備え付けの申込用紙で

◆受付日時 / 9:00~16:00

ただし、日曜・祝日を除く

【第1回 4・5月期】

◇展示期間 / 4月2日(水)~5月3日(出)

◇公開抽選 / 5月13日(火) 10:00~

◇引取期限 / 5月24日(出)

【第2回 6・7月期】

◇展示期間 / 6月4日(水)~7月5日(出)

◇公開抽選 / 7月8日(火) 10:00~

◇引取期限 / 7月19日(出)

【第3回 8・9月期】

◇展示期間 / 8月6日(水)~9月6日(出)

◇公開抽選 / 9月9日(火) 10:00~

◇引取期限 / 9月20日(出)

【第4回 10・11・12月期】

◇展示期間 / 10月15日(水)~11月29日(出)

◇公開抽選 / 12月2日(火) 10:00~

◇引取期限 / 12月13日(出)

◆留意点 / ・応募には運転免許証や健康保険証などの身分証明書が必要

・1回の展示で1世帯につき自転車、家具それぞれ1つまでの申し込み可
複数申し込みがあった場合は無効

・1点に複数申し込みの場合は抽選

・自転車または家具に当選された世帯は、同年度内の次回展示から当選した提供品類に応募できません

◆申込・問合せ先 / 千代田クリーンセンター施設第2係 ☎0238-57-4004

**飯豊町少年少女合唱団
ミルクィーウェイミニコンサート**

ミルクィーウェイの子どもたちが春の童謡をアンサンブルで歌います。ぜひ聞きに来てください。

◆日時 / 3月29日(出) 15:00

◆場所 / 「あ〜す」研修室

◆その他 / 体験レッスンもあります

◆問合せ先 / 町民総合センター「あ〜す」 ☎72-3111

**やまがた結婚サポートセンター
利用のご案内**

やまがた結婚サポートセンターでは、登録会員同士がお相手を直接検索できる新たなサービスを導入しました。

センターのタブレット型端末を使って、プロフィールの閲覧や出逢いの申し込みができます。センターは、出逢いの場の設定や引き合わせ当日のお手伝いをします。

利用には会員登録が必要です。詳しくはセンターへ問い合わせください。

◆会員登録料 / 1万円 (3年間有効)

◆申込・問合せ先 / やまがた結婚サポートセンター ☎023-687-1972
平日9:00~17:00

NTT東日本の電話帳回収にご協力をお願いします

NTT東日本では、4月中に新しい山形県版の電話帳を各家庭や事業所にお届けします。その際に、現在お使いの電話帳を回収しますので、配達員にお渡しください。ご不在の場合は、後日改めて回収に伺いますのでご連絡ください。

◆問合せ先 / タウンページセンター ☎0120-506-309(平日9:00~17:00)

**山形大学医学部附属病院
「がん患者相談室」のご案内**

がんに関する治療や検査、療養、痛み、医療費などの患者さんやご家族の不安や心配事に専門相談員の看護師が対応します。

◆受付時間 / 8:30~17:00

ただし、土日曜・祝日を除く

◆相談方法 / 対面相談または電話相談

◆相談場所・問合せ先 / 山形大学医学部附属病院がん患者相談室

☎023-628-5159

昨年大会では広報用に写真撮影のみ。今年はそのに加えて競技にも出場しました。種目は、多少和やかムードが漂う親子大回転。それでもスタート前の緊張や結果を待つ間のどきどき感はあるもの。さらに、選手だから見えるものや感じることもありました。広報マンとしての「目」を養うことにもなったスキー大会でした。(かつみ)

◇2月16日に「町民スキー大会」が行われました。町小学校スキー大会との同日開催のため会場の手ノ子スキー場は、選手や応援団、関係者、一般利用者などでこの冬一番の賑わいでした。



第2回 心の古里いいでフォトコンテスト

テーマ：ふるさと感じさせる飯豊の風景、自然と四季・人・花・樹木

入 選 「 白 鷺 」



ISO100 1/800秒 F8

佐藤秀明審査員の講評

春の暖かい日差しとカメラマンに驚いたの
だろう。飛び立つ白鷺のコンビネーション
が優れている写真です。春の喜びが画面から
伝わってきます。

審査員 佐藤 秀明 氏

日本大学芸術学部写真学科卒業後、世界中の
辺境を旅し、自然と人間、文化を独自の視野で撮
り続けておられます。



Series

掲載順について

季節に合わせて受賞作品を掲載します

受賞のよろこび

この度の入選、本当に嬉しく思います。こ
の作品は、別の被写体に向けセッティング中、
偶然に撮影できました。

今後は、自然や風景と対峙した時、自分の
感性を大切にして撮影を行いたいと思ってい
ます。また、夜討ち朝駆けで一瞬を撮りたい
と思います。

長岡 透 さん（萩生）